

# 大腸癌研究会プロジェクト研究

## 『腹腔鏡下大腸癌手術に関する研究』

### 委員会 議事録

研究代表者：伊藤雅昭

期日：2023年7月6日（木）10:00～10:30

場所：場所 都ホテル尼崎 3F ホテル鳳凰 北 ※ハイブリット方式

出席者：落合大樹、藤井能嗣、芥田荘平、水島恒和、豊島明、岩本博光、安達智洋、近藤賢史、上田和樹、岩本哲好、高野 祥直、杉本 起一、福長洋介、前田清、笠島裕明、中島晋、下村学、堀江久永、神山篤史、小澤平太、岡村修、佐々木恵、川口清貴、發知 将規、廣純一郎、伊藤雅昭、塚田祐一郎

【順不同】 【敬称略】

#### 議題 1. 本研究の主論文と副論文の進捗と今後の予定について

(国立がん研究センター東病院 伊藤雅昭)

主論文は7月～8月に投稿予定

副論文のうち、国立がん研究センター東病院解析チームが解析を担当するものは、以下のスケジュールで解析する予定

排便機能(順天堂大学)：7～8月

排尿機能(がん研有明)：8～9月

性機能(埼玉医科大)：9～10月

QOL(大阪医科薬科大)：10～11月

AV41-55の腫瘍について(横浜市大)：11月～12月

施設間格差(山口大学)：12～1月

#### 議題 2. 晩期合併症に関して(広島市立安佐市民病院(現在は広島大学) 下村先生)

晩期合併症に関する検討結果を発表していただいた。

吻合部狭窄、吻合部瘻孔性合併症、腸管脱の発生頻度とリスク因子について発表された

### 議題 3. 腫瘍局在の違いによる治療成績の検討結果

(東北大学(現在はいわき市医療センター) 神山先生)

腫瘍局在の違いによる治療成績の検討結果を発表して頂いた。

腹腔鏡下手術において、肛門近傍の低位直腸癌では cStage1 においても前壁病変は局所再発のリスク因子であることが示された。

#### 【質疑応答・意見】

特になし

文責：塚田祐一郎